2026年度　2次　SKLV型動物衛生学・産業動物臨床獣医学実習 プログラム

	項目			ご担当者の記入欄
1. 実習概要	実習機関・自治体名称			鹿児島大学共同獣医学部（牛・馬・鶏・豚ベーシックコース）
	受入期間			以下の日程（実習番号．実施日）のうち、第3希望まで選択してください。 1）2027年2月8日～2月12日 3）2027年2月22日～2月26日 5）2027年3月8日～3月12日 6）2027年3月15日～3月19日 7）2027年3月22日～3月26日
	受入人数			各回最大8名
	受入条件(または優先事項)			1～6年生（主に共用試験受験前の学生）
	その他必要な資格			特になし
	実施場所1名称			鹿児島大学共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター（SKLVセンター）
	所在地			鹿児島県曽於市財部町南俣１３４３
	実施場所2名称			
	所在地			
	実施場所3名称			
	所在地			
	実施場所4名称			
	所在地			
	実施場所5名称			
	所在地			
	実習開始日の集合日時／場所			初日の11：00までにSKLVセンターに集合。 SKLVセンター内に宿泊施設あり。
	集合場所までのアクセス方法			JR財部駅より徒歩約10分間
2.実習内容	実習プログラム詳細	概要説明		各種動物（牛・馬・鶏・豚）について飼養衛生管理法を中心に学ぶとともに、そのハンドリングをはじめとした基本的な技能を習得することを目指す。 プログラムは、諸事情により変更になる可能性あり。
		1日目	場所	SKLVセンター
			午前	11:00～ ・開講式 ・オリエンテーション
			午後	・養豚場へ移動、豚のハンズオン実習(豚熱発生の影響で変更可能性あり) ・SKLVへ移動、豚の飼養管理・疾病(講義)
		2日目	場所	SKLVセンター
			午前	・馬学・身体検査(講義)
			午後	・馬の身体検査、ホースセラピー、乗馬（実習）
		3日目	場所	SKLVセンター
			午前	・牛のハンドリングと臨床検査（講義） ・牛のハンドリング（実習）
			午後	・牛の一般診療と治療法（講義） ・牛の一般診療と治療法（実習）
		4日目	場所	SKLVセンター
			午前	・鶏の特定家畜伝染病防疫（HPAI)病態（講義、実習） (HPAI発生など緊急時は別企画)
			午後	・日本軽種馬協会(または霧島第一牧場）、施設見学と概要説明
		5日目	場所	SKLVセンター
			午前	・防疫・衛生（講義）、農場消毒(実習)
			午後	・総合ディスカッション ・閉講式（修了証の授与） 15:00終了予定
	その他			※オプションとして（初日に希望聞き取り） 1.牛分娩介助（不定期） 2.厩舎作業（火～金、朝8:10～実習前、夕方実習後） 3.鶏健康観察（8-9月、実習時間外）
	注意事項			傷害保険として「学生教育研究災害傷害保険」（JEES)もしくは「学生総合共済（生命共済）」（大学生協）もしくはこれらと同等の保険に加入していること。 賠償責任保険として、「学研災付帯賠償責任保険」（JEES）もしくは「学生賠償責任保険」(大学生協）もしくはこれらと同等の保険に加入していること。
3.受入決定後の連絡先	実習窓口担当者氏名			金森　いのり(かなもり いのり)
	担当課			鹿児島大学共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター
	電話			0986-72-2090
	メールアドレス			sklvcenter@vet.kagoshima-u.ac.jp